

出会いの連鎖

－芸人・職人をめざして弟子入り?!－

長谷川明弘（星研究室博士課程）

この春まで研究生であった F 先生が前の職場で非常勤の仕事をされていました。昨年の初夏に F 先生から共同研究を持ちかけられた上、星先生を今度紹介するといわれました。

星先生が近くで講演をされるというので出かけていきました。星先生は銀縁のメガネをかけてやさしそうな方でした。ざわめく会場にノートパソコンを持ち込まれ、「公務員が退職してどれくらい年金もらえるかご存知ですか？」という問いかけで始まりました。

その後近くの人と話し合う時間をもうけたり、笑いでわかせる一方先ほど受けた印象と取って代わり辛辣な発言もありました。講演は確かなデータに裏づけされた情報ばかりで説得力がありとても興味深い内容でした。あっという間に時間が過ぎ、僕は講演を聴いただけではなく「エンターテイメント」を観た気がしました。そして「あの『芸』を身につけたい」、「『職人(専門家)』としての極めるため弟子入りしたい」と思いました。

僕は「臨床心理士」として新潟で3年間仕事をしてきました。生まれ育った愛知を離れ、新潟への進学、そして就職、さらには F 先生を通して星先生と出会い、さらなる進学……不思議な「出会いの連鎖」をきっかけにして今ここにいます。次はどんな「出会い」が待っているのか楽しみです。

書誌情報

都市研ニューズレター

都市科学研究科院生室発行

不明 July.2000 No.不明

p 不明

新入生自己紹介